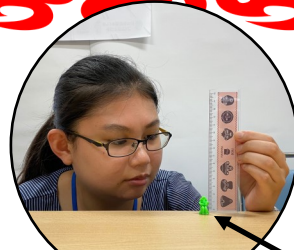


ふくしま Vol.17 発行:令和3年6月22日

ドキドキだより



担当：古川佳音

担当者のひとこと

不織布の冷感マスクを買いました。使っていますが最初だけ冷たいです。あと3箱あります。

しゃがむ土偶(約2.5センチ)

こんにちは！ふくしまドキドキだよりです。
今号では、今年度の市内遺跡発掘調査開始のお知らせや、新連載「私のお気に入り」などをお届けします♪

今年度の市内遺跡発掘調査が始まりました

今年度の市内遺跡の発掘調査が始まりました！

福島市内には約1,200か所の遺跡がありますが、現在調査を行っているのは、①「宮代館(みやしろたて)跡」(福島市宮代字屋敷畑)②「窟沢(くつざわ)B遺跡」(福島市平石字窟沢)、③「町畑・吉治下(まちはた・きちじした)遺跡」(福島市平石字吉治下)です。

「宮代館跡」での調査の様子は、業務を受託している、(公財)福島市振興公社文化財調査室のホームページに掲載中です！ぜひご覧ください。(下記QRコードからご覧いただけます)

「窟沢B遺跡」と「町畑・吉治下遺跡」の調査は先日始まったばかりです。

続報が入り次第、ドキドキだよりでも取り上げていきますので楽しみに♪



↑ 昨年度出土の「烏帽子」



↑ 昨年度の発掘現場の様子

文化財調査室
ホームページ



昨年に続き今年も町畑・吉治下遺跡を担当しています！
一昨年には全国的にも珍しい中世の「烏帽子(えぼし)」が出土しました！
今年は何が出土するか楽しみです！！

発掘担当の上田さんよりコメントをいただきました！

今月のなぞなぞ

※趣向を変えて今月はなぞなぞです。

Q. ねずみの家の大きさほどのくらい？

☆答えは次号で☆

前号のクイズこたえ

Q. 縄文時代には馬がいた？○か×か

A. ×

弥生時代から古墳時代、中国・朝鮮半島から

祝★縄文時代の遺跡が世界遺産に登録へ！

5月26日に世界文化遺産への登録を審査する専門家の会議が、「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、「登録にふさわしい」と評価しました。

7月16～31日にオンラインで開催されるユネスコの世界遺産委員会で、登録が決まる見通しです。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は北海道・青森県・岩手県・秋田県の4道県の遺跡や貝塚が含まれ、主な遺跡に青森県の「三内丸山遺跡」や秋田県の「大湯環状列石」があります。

残念ながら、今回世界遺産へ登録される遺跡群に、福島市の縄文遺跡は含まれません。

しかし、宮畑遺跡(じょーもぴあ宮畑)や和台遺跡、上岡遺跡出土の重要文化財「しゃがむ土偶」など、北海道・北東北の遺跡に引けを取らない学術的価値の高い遺跡や文化財を有しています。

世界遺産登録をきっかけにみなさんも「縄文時代」について学んでみませんか？

じょーもぴあ宮畑では、宮畑遺跡に暮らした縄文人の生活や文化を通じて「縄文時代」を学べます。

また、火起こしや勾玉作り等の縄文体験もできます♪

この春には、展示も一部リニューアルし、より内容が充実しました！

じょーもぴあ宮畑へ訪れたことがある人もない人もぜひ一度お越し下さい♪

じょーもぴあ宮畑
ホームページ



縄文が今アツイ！



新連載 “わたしのお気に入り” vol.1

今号から「わたしのお気に入り」がスタート！

この連載は自分の「押し土器」や「押し土偶」を皆さんに紹介するコーナーです。

1回目はふくしまドキドキだより編集担当:古川の「押し土偶」を紹介します♪



宮畑遺跡出土土偶(縄文後期)

埋蔵文化財係に配属になり、市内出土土偶の顔が20個近く印刷されたクリアファイルをいただきました。その時目に入ったのがこの子。眠たそうな顔がとても魅力的で、「福島市にもこんなに土偶があったなんて！」と驚きました。この他にもまだまだ「眠っている」土器や土偶がたくさんあります。今後も皆さんにご紹介していきます♪

「押し」とは:アイドル等のグループ内において、最も応援しているメンバーのこと。
今回は様々な土器や土偶の中からの「一押し」という意味で使用しています。

はやく愛称決まらないかな～

作成・お問い合わせ先
福島市 文化振興課 埋蔵文化財係
TEL: 024-525-3785